



米沢上杉まつり／川中島合戦



上杉雪灯籠まつり



# 米沢市の未来のために企業のみなさまのご支援をお願いします 企業版ふるさと納税のご案内

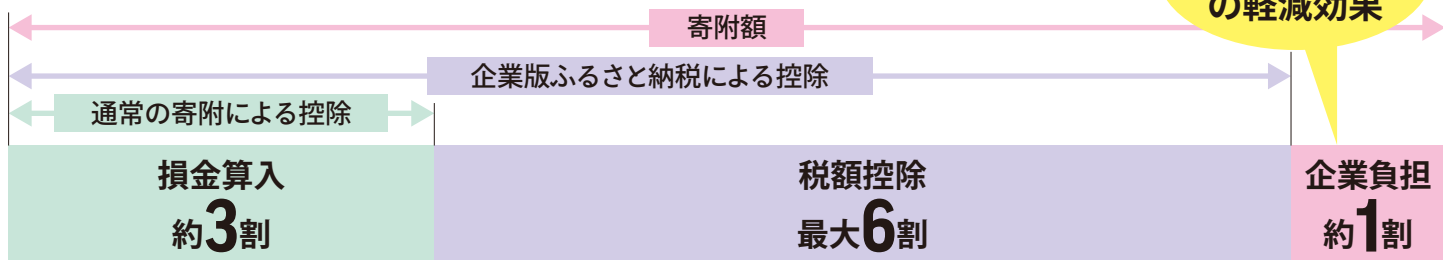
## 企業版ふるさと納税とは [ 地方創生応援税制 ]

こころざしのある企業のみなさまが、寄附を通じて地方公共団体の行う地方創生の取組を応援した場合に、税制上の優遇措置が受けられる仕組みです。  
実質的な企業負担は約1割で米沢市の地方創生プロジェクトを応援いただけます。

### 寄附いただく メリット 1 | 税額控除

例) 100万円寄附の場合、**最大約90万円**が控除され、実質的な負担は**約10万円**となります。

**最大約9割  
の軽減効果**



税目ごとの 特例措置	①法人住民税 / 寄附額の4割を税額控除 (法人住民税は法人税割額の20%が上限)	②法人税 / 法人住民税で4割に達しない場合、その残額を税額控除。ただし、寄附額の1割を限度。(法人税額の5%が上限)	③法人事業税 / 寄附額の2割を税額控除 (法人事業税額の20%が上限)
---------------	-------------------------------------------	-------------------------------------------------------------	--------------------------------------

### 寄附いただく メリット 2 | 企業としてのPR効果

- 1** 企業様のイメージアップ (市公式HPでの公表、企業PR)
- 2** SDGsを通じた企業様の価値向上
- 3** 企業様と米沢市との新たなパートナーシップの構築

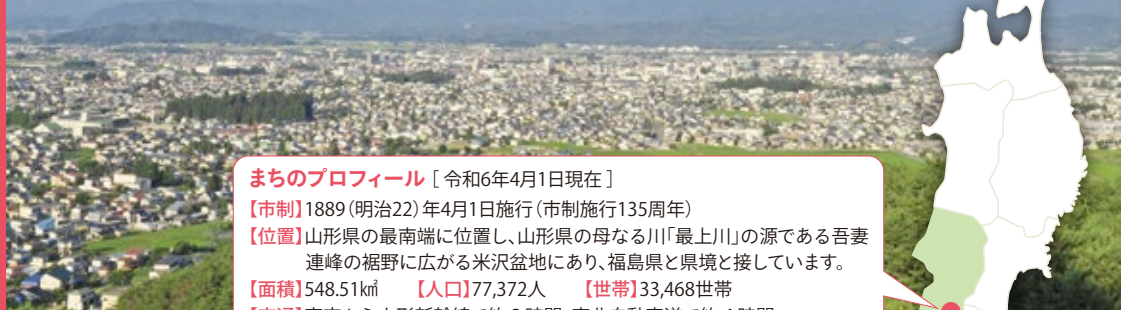
## 寄附手続きの流れ



### 寄附いただく際の留意事項 (※事前に必ずご確認ください)

- 1回にあたり**10万円以上の寄附**が対象となります。
- **米沢市外**に本社(地方税法における「主たる事務所又は事業所」)が所在する企業様からの寄附が**対象**です。
- 寄附を行うことの代償として**経済的な利益**を受け取ることは**禁止**されています。

# こんなまちです! 米沢市



## まちのプロフィール [令和6年4月1日現在]

【市制】1889(明治22)年4月1日施行(市制施行135周年)

【位置】山形県の最南端に位置し、山形県の母なる川「最上川」の源である吾妻連峰の裾野に広がる米沢盆地にあり、福島県と県境と接しています。

【面積】548.51km<sup>2</sup> 【人口】77,372人 【世帯】33,468世帯

【交通】東京から山形新幹線で約2時間、東北自動車道で約4時間

## ものづくりのまち

上杉鷹山が奨励した米沢織物を中心とした繊維産業を基幹産業として発展してきました。昭和53年には我が国初の中核工業団地である米沢八幡原中核工業団地の分譲が開始され、先端技術産業を中心に企業立地が進み、その結果、東北地方でもトップクラスの製造品出荷額等を誇るものづくりのまちとなっています。



米沢八幡原中核工業団地

また近年は山形大学工学部を中心として産学官が連携した有機エレクトロニクス関連技術の研究開発が加速しており、平成13年に整備された米沢オフィス・アルカディアには、産学官が連携して有機エレクトロニクス関連技術の集積を図り、新たな雇用の創出に向けた基盤づくりを進めています。



有機エレクトロニクス照明  
(市立米沢図書館・読書灯)

## 歴史と文化のまち

鎌倉時代に地頭が置かれて以降まちが形成され、長井氏、伊達氏、蒲生氏、上杉氏に統治され、特に伊達氏が212年間、上杉氏が272年間本市を本拠としたことにより、両氏の城下町として栄え、現在の町並みの基礎は上杉氏の時代に形作られました。国宝である上杉本洛中洛外園や上杉家廟所といった国の重要文化財が多く存在しています。



上杉神社

また第9代米沢藩主上杉鷹山による藩政改革が有名で、財政が逼迫した中で率先して大倹約を行うとともに、数々の殖産振興政策を展開しました。困難な状況の下、「なせば成る」の精神で改革を成功させた鷹山は、現在も理想のリーダーとして高く評価されています。



第9代米沢藩主 上杉鷹山

## 学園都市のまち

山形大学工学部、米沢栄養大学及び米沢女子短期大学の3つの高等教育機関が立地しています。

学園都市の持つ人材育成、知的集積、研究開発等の機能は、地域産業の振興や新産業の創造、学問への高い関心と深い教養を培うための大きな力となります。



山形大学有機材料システム  
事業創出センター

この特色を生かし、これまで山形大学工学部発の有機エレクトロニクス産業の創出等による産業の振興や学生と地域との交流を深めること等により全国から集まる学生が生活しやすいまちづくりを進めています。



米沢市民カレッジ

## 地域資源が豊富なまち

四季折々の雄大な自然景観に包まれた本市は、白布温泉、小野川温泉をはじめ姥湯、滑川、大平、新高湯などの秘湯など豊富な温泉群に恵まれ、米沢上杉まつり、上杉雪灯籠まつりなど多彩なおまつりが繰り広げられています。



四季折々の自然や多彩なお祭り

また Apple (館山りんご)、Beef (米沢牛)、Carp (米沢鯉)の頭文字を取った「米沢の味 ABC」が広く知られ、雪菜や豆もやしなど地域資源を活用した特産物も多くあります。中でも豊かな自然と優秀な飼育技術によって育まれた米沢牛は、特に本市を代表する特産品です。



米沢の味  
ABC

## 米沢市長よりメッセージ

米沢市は、ひと、モノ、お金が集まる「好循環の米沢」を目指し、子育て・教育を県内最高水準に引き上げ、市民の所得が増える環境をつくり、雪に強く、移動しやすく、誰もが暮らしやすいまちの実現を目指しております。

米沢の持つ多様な魅力をさらに高め、多くの人に選ばれる米沢、そして子どもたちに自信を持って笑顔で誇れる米沢を創り上げていきます。

米沢の未来のために企業の皆様から温かいご支援を賜りますよう、心からお願い申し上げます。

米沢市長 近藤洋介



# 米沢市の地方創生に向けた取組

## 1. 地域産業に活力があり、市民が安定して働き続けることができる「しごと」を創出します

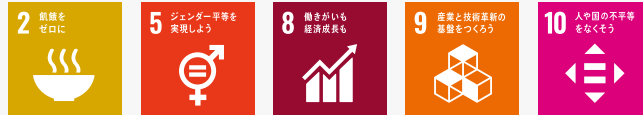


先端技術産業をはじめとする産業の集積を発展・深化させるなどさらなる雇用創出に向けて、企業立地の促進や新規事業、創業の推進を図ります。

さらに、農畜産物のさらなる普及を促進するなど、市内産品等の磨き上げとブランド化を推進し、産業の活力を高めていきます。

- 企業立地の促進
- 中小企業への支援
- 新規事業、創業の推進
- 農畜産物の販売力強化
- 若者の地元就職と定着の促進
- など

### 関連するSDGsの目標



## 2. 市外からの流入や交流・つながりを通じて、米沢市に多くの「ひと」を呼び込みます

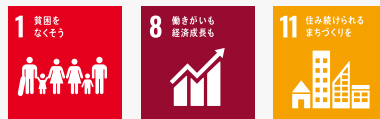


「ひと」が「しごと」を呼び込む好循環を確立するため、空き家を活用した生活の拠点となる住宅取得支援や就労支援等を行い、移住・定住の促進を図ります。

さらに、インバウンドを含む観光客の多様なニーズに対応するため、地域資源を活かした戦略的な施策展開のほか、広域観光や本市の魅力発信を推進します。

- 移住・定住の促進
- 移住希望者の支援
- 地域資源を活用した観光推進
- 市の魅力発信
- グリーン・ツーリズム、農家民宿の推進
- など

### 関連するSDGsの目標



## 3. 若い世代が安心して結婚、出産、子育てができる環境をつくり、未来を担う「ひと」を育みます



子育て世代が安心して子どもを産み育てたいと思える環境づくりのため、子育て家庭の経済的負担軽減を図るほか、親子や子育て世代の交流を促進します。

さらに、働きながら妊娠・出産・子育てができ、男性も家事や育児を行うことができるよう、仕事と生活の調和（ワーク・ライフ・バランス）の実現を図ります。

- 妊娠・出産・子育てに切れ目のない支援
- 婚活支援事業
- 子どものための教育・保育の環境整備
- 男女共同参画の推進
- など

### 関連するSDGsの目標



## 4. 住みたいと思える、魅力的で持続可能な「まち」づくりを推進します



市民生活や産業活動等の利便性や快適さを維持し、魅力的で持続可能なまちづくりに向け、市街地中心部への都市機能の集積やまちなかへの居住誘導を推進します。

さらに、安全安心に暮らせるよう、公共施設やインフラの老朽化への対応や地域医療の充実のほか、雪に強い環境にやさしいまちづくりを推進します。

- 地域公共交通等の効率的な社会基盤の運用
- 住環境の整備推進
- 健康に暮らせるまちづくりの推進
- 雪に強い地域づくりの推進
- など

### 関連するSDGsの目標



# 挑戦し続ける活力のある産業のまちづくり

市民が安心して暮らしていくためには、仕事があり、経済的に安定していることが重要です。「しごと」が「ひと」を呼び、「ひと」が「しごと」を呼び込む好循環を確立するため、産業の活力を高め、仕事と雇用の創出に取り組むものです。

## 商工業

中小企業の経営基盤の安定を図るとともに、産学官金が連携し販路開拓や新商品・製品開発に向けた取組を進めることで、地元企業の成長を後押しします。米沢ブランド戦略事業の推進により、ものづくり企業の高付加価値化や山形大学との連携による新産業創出に取り組めます。

山形大学工学部と市内企業と連携による事業創出、中小企業への支援等による産業の活性化

- ▶ 米沢ものづくり振興事業
- ▶ 創業支援事業
- ▶ 米沢ブランド戦略事業 など

## 観光業

効率的な観光振興体制の構築や実践的な観光マネジメントに取り組むとともに、インバウンド客をターゲットとした米沢型インバウンド推進事業により、地域の稼ぐ力を最大限に引き出します。メディアコンテンツを活用し多様な観光資源を活用した観光基盤の整備と誘客宣伝を推進します。

地域資源の磨き上げ、新たな資源の発掘等による地域資源を活かした観光の推進

- ▶ イベントを活用した観光振興事業
- ▶ 西吾妻山×天元台高原×白布温泉エリアリボーンプロジェクト事業 など

## 農業

農業の担い手の育成・支援を強化するとともに、安全で良質な付加価値の高い農畜産物の生産を推進します。有害鳥獣による被害が深刻化しているため、地域と連携した防除・環境整備・捕獲を行い、中山間地農業及び集落の維持につなげていきます。

農業の担い手確保・育成等の支援、農畜産物のブランド化などによる農畜産物の販売力強化

- ▶ 新規就農者支援事業
- ▶ 地域特産農産物消費流通拡大事業 など

## 林業

緑とのふれあいを通じた環境保全の心を育むとともに、公共施設、住宅等への地元木材の利用を促進します。森林環境譲与税の活用を通じ、森林の利活用を進め、地球温暖化防止と林業・木材産業の活性化を図ります。

森林の利活用、林業・木材産業の活性化、木材・木製品の販路拡大

- ▶ 森林環境譲与税活用事業 など

## 米沢市に企業版ふるさと納税による御寄附をいただいた皆様

多くの企業様から御寄附いただき、地方創生の取組に活用させていただいております。

### 株式会社横浜ライテック

本社：神奈川県横浜市



代表取締役 近野 照彦 様

### イズミ物流株式会社

本社：東京都千代田区



代表取締役社長 平川 信 様

### 株式会社昭和

本社：神奈川県横浜市



代表取締役 濱野 邦彦 様

## 寄附の問合せ先

### 米沢市 産業部 商工課 (ふるさと納税推進室)

〒992-8501 山形県米沢市金池五丁目2番25号

電話：0238-22-5111 (代表) FAX：0238-24-4541 MAIL：yone-furu@city.yonezawa.yamagata.jp

HP：[https://www.city.yonezawa.yamagata.jp/category/brand\\_furusatonozei/2/5181.html](https://www.city.yonezawa.yamagata.jp/category/brand_furusatonozei/2/5181.html)

米沢市 企業版ふるさと納税

